

1 基本理念

子ども・子育て支援新制度が開始されて、おおむね5年近くが経過しました。その間、社会全体では、働き方改革の推進やICT（情報通信技術）の普及、AI^{※1}やIoT^{※2}といった先端技術の急速な進展など、人々のライフスタイルや働き方は、目まぐるしく変化しつつあります。

そのような中、当町では、第1期計画で定めた基本理念及び基本目標を踏まえ、多様な子育て支援サービスを展開してきましたが、子育て中の保護者の就業率は増加し、ニーズ調査でも、現在働いていない母親の多くが今後の就労を希望しています。また、働きながら子育てできる環境づくりが最も重視されており、当町における子育てを取り巻く環境の変化に応じた支援策の充実が必要となっています。

第1期計画では、「府中町次世代育成支援対策後期行動計画」における基本理念「地域がつながって 子どもがのびのびと育ち 子育てにやさしいまちづくり」を踏襲し、様々な取組を推進してきました。

この基本理念は、子どもの成長と子育てを、行政だけでなく社会全体で支援し、子育て中の人やこれから子育てをしようとする人たちが、安心して子どもを産み、育て、子育てに夢や喜びを感じることができるまちづくりを進めることを意図しています。

本計画においては、その理念を引き続き踏襲し、より一層安心して子育てができるまちづくりを目指します。

● 本計画の基本理念 ●

**地域がつながって 子どもがのびのびと育ち
子育てにやさしいまちづくり**

※1 【AI(Artificial Intelligence)】人工知能と訳される。コンピュータが大量・多様なデータを分析し、推論や判断、学習等、人間の脳にしかできなかったような高度で知的な作業を、プログラムなどの人工的なシステムにより行えるようにした技術。
※2 【IoT(Internet of Things)】情報通信技術の概念を指す言葉。パソコンやスマートフォンなどの情報機器が接続しているインターネットに、産業用機器から自動車、家電製品等の様々な「モノ」をつなげることにより、機器の遠隔操作など多様な付加価値を生む技術。

2 基本目標

〔基本目標1〕子育て家庭を支える環境づくり

保育ニーズの高まりを踏まえ、それに対応した教育・保育施設の受入体制の充実を図るとともに、仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス）を推進し、働きながら子育てできる環境づくりを推進します。また、様々な育児不安や悩みに対応できるように、相談支援体制の充実を図ります。

〔基本目標2〕健やかな育ちを支える環境づくり

安心して妊娠、出産に臨めるよう、妊娠期からのきめ細かなサポートを推進するとともに、妊産婦及び乳幼児への健康づくりを支援します。また、子育てを学ぶ場の充実や親子の交流を深める機会を提供し、子育ての孤立を防ぎます。

〔基本目標3〕安心した暮らしを支える環境づくり

児童虐待防止対策やひとり親家庭への生活支援、障害児への支援など、配慮が必要な子どもや家庭への支援を行い、安心して生活できる環境づくりを推進します。また、子どもの貧困対策を進め、家庭の経済環境に左右されない生活を支援します。

〔基本目標4〕心豊かな成長を支える環境づくり

安心して学び、遊べる子どもの居場所づくりを推進するとともに、多様な体験活動や体験学習を通じて、次代を担う若い世代の健全な育成を図ります。

〔基本目標5〕地域で子育てを支える環境づくり

安全で快適なまちづくりを通じて、子どもが安全に、安心して過ごせる生活環境を整備するとともに、子どもが事故や犯罪に巻き込まれないよう様々な対策を推進します。

3 取組の体系

基本理念	地域がつながって 子どもがのびのびと育ち 子育てにやさしいまちづくり
〔基本目標1〕 子育て家庭を支える 環境づくり	基本施策1 多様な子育て支援施策の充実 基本施策2 働きながら子育てできる環境づくり 基本施策3 安心して子育てできる相談支援体制の充実
〔基本目標2〕 健やかな育ちを支える 環境づくり	基本施策4 妊娠期からの切れ目のない支援 基本施策5 子育て支援のネットワークづくり
〔基本目標3〕 安心した暮らしを支える 環境づくり	基本施策6 配慮が必要な子育て家庭への支援 基本施策7 経済的支援の充実
〔基本目標4〕 心豊かな成長を支える 環境づくり	基本施策8 安心して学ぶ環境づくり 基本施策9 次代を担う若い世代の育成
〔基本目標5〕 地域で子育てを支える 環境づくり	基本施策10 子育てに配慮した生活環境の整備 基本施策11 子どもの安心・安全の確保